

■農業委員の推薦・応募の状況（中間公表：令和8年2月9日～2月24日受付分）

受付番号	区分	被推薦者・応募者							推薦者・推薦団体			推薦又は応募の理由		
		氏名	職業	年齢	性別	主な経歴	農業経営等の状況		認定農業者	氏名又は団体名等	職業又は団体の目的		年齢又は代表者等の氏名	
1	推薦	すずき のぼる 鈴木 登	農業	71	男	・昭和48年～令和4年10月 鹿沼工業団地(株)サンテック勤務 ・平成26年4月～ 北半田地区土地改良区理事 ・平成27年4月～ 北半田地区土地改良区理事長 ・令和3年4月～ 鹿沼市土地改良区北半田地区委員会委員長 ・令和5年7月～ 鹿沼市農地利用最適化推進委員	耕作面積 11,200㎡	主な作物 水稲	他産業への 従事日数/月 —	非該当	清洲地区自治会 協議会	清洲地区内の自治会の連絡協調と相互の親睦を図り、もって地域の発展と住民の福祉向上に寄与することを目的とする。	会長 大森 一男	被推薦者は、専業農家として経験を積むとともに、遊休農地の借り入れを積極的に進めて規模拡大を図り、地域の中核農家として活躍しており、地域住民の信頼も厚い。 また、土地改良区の役員として土地改良区合併を挟み10年以上の経験もあり、現在農地利用最適化推進委員も担っているため、地域の農地や農家の事情についても精通している。 以上のことから、農地の担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規の促進など、農地利用の最適化を推進する農業委員会に大いに貢献できる者であると考え推薦する。
2	推薦	おおもり ようこ 大森 用子	会社役員 兼農業	76	女	・平成16年9月～令和8年3月 農業生産法人お福分けファーム ・平成5年3月～15年3月 永野むらづくり21特産振興会副会長 ・平成6年1月～25年11月 民生委員児童委員(主任児童委員) 平成13年4月～15年3月 とちぎ女性問題研究会鹿沼支部長 ・平成14年4月～26年3月 栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会栗野支部長 ・平成15年4月～令和2年3月 永野むらづくり21特産振興会会長 ・平成17年4月～25年3月 永野地区青少年育成市民会議会長 ・平成18年4月～24年3月 鹿沼市政策評価委員(副委員長21年～24年) ・平成18年4月～30年3月 かめまブランド評価委員 ・平成18年11月～24年11月 鹿沼市次世代育成支援対策推進協議会委員 ・平成19年11月～25年6月 鹿沼そば振興会会長 ・平成26年7月～ 鹿沼市農業委員	耕作面積 12,500㎡	主な作物 露地野菜	他産業への 従事日数/月 10日/月	非該当	永野地区自治会 協議会	永野地区内の自治会の連絡協調と相互の親睦を図り、もって地域の発展と住民の福祉向上に寄与することを目的とする。	会長 毛束 和弘	被推薦者は、現在鹿沼市農業委員として地域の耕作放棄地等の解消や農業指導等に積極的に取り組み、大きな成果を挙げている。また、農業団体をはじめ民生委員や青少年育成市民会議等、各種団体の要職を歴任し、地域住民の信望も厚い。 このようなことから、農地の担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地利用の最適化を推進する農業委員会に大いに貢献できるものであると考え推薦する。
3	推薦	たのい こうぞう 田野井 晃造	農業	72	男	・昭和48年 新規就農 ・昭和50年 鹿沼市青少年4Hクラブ会長 ・平成29年 見野土地改良区理事 ・令和2年7月～5年7月 鹿沼市農地利用最適化推進委員 ・令和3年 見野地区委員会委員 ・令和5年7月～ 鹿沼市農業委員	耕作面積 35,000㎡	主な作物 そば	他産業への 従事日数/月 —	該当	見野自治会	市民としての自覚と責任及び会員相互の信頼と協力に基づき、やすらぎと潤いに満ちたより良い地域共同社会を創造し、地域住民の福祉の向上と、安全安心な住みよい街作りを行う。	会長 伊藤 秀雄	被推薦者は、昭和48年に就農以来、そば栽培専業農家として経験を積み、中核的農家として活躍している。 近年は、地元土地改良区理事を務めており、農業後継者の指導をはじめ、地域の農地や農家の事情についても精通している。 また、見野・富岡・下遠部環境整備協議会の委員として、地域の環境整備や耕作放棄地の解消に向けて力を発揮している。 以上のことから、農地の担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止など、農地利用の最適化を推進する農業委員として引き続き推薦する。
4	推薦	ねもと えいいち 根本 英一	農業	71	男	・昭和48年4月 アーレスティ栃木入社兼業で農業に従事 ・令和元年5月 アーレスティ栃木退社専業農家となる ・平成28年4月～令和7年4月 思川土地改良区委員 ・令和5年7月～ 鹿沼市農地利用最適化推進委員 ・令和7年12月 粕尾地区民生委員	耕作面積 68,605㎡	主な作物 水稲 施設野菜(ニラ)	他産業への 従事日数/月 —	該当	粕尾地区自治会 協議会	粕尾地区の自治会及び各種団体との連絡調整と相互の親睦を図り、もって地域の発展と住民の福祉の向上に寄与することを目的とする。	会長 須藤 宏	農業に関する見識を有し、農地等の利用の最適化の推進及び農業委員会の所掌に関する職務を適切に遂行できる。

■農業委員の推薦・応募の状況（中間公表：令和8年2月9日～2月24日受付分）

受付 番号	区 分	被推薦者・応募者							推薦者・推薦団体			推薦又は応募の理由		
		氏名	職業	年齢	性別	主な経歴	農業経営等の状況		認定農業者	氏名又は団体名等	職業又は団体の目的		年齢又は代表者等の氏名	
5	推薦	たけざわ やすし 竹澤 靖	畜産業	59	男	<ul style="list-style-type: none"> 平成3年3月 鹿沼市農業協同組合入職 平成13年4月 新規就農 平成29年7月～令和2年7月 鹿沼市農地利用最適化推進委員 令和2年7月～現在 鹿沼市農業委員 令和5年10月～現在 独立行政法人農業者年金基金運営評議会委員 	耕作面積 86,900㎡	主な作物 和牛繁殖	他産業への 従事日数/月 —	該当	板荷地区自治会 協議会	板荷地区内の自治会及び各種団体との連絡協調と相互の親睦を図り、もって地域の発展と住民の福祉向上に寄与すること。	会長 野中 一美	<p>被推薦者は、平成3年北里大学大学院獣医畜産学専攻を卒業後、鹿沼市農業協同組合（現 かみつが農業協同組合）に入職、10年間の農協職員としての経験を積んだ後、平成13年に酪農家であった父の跡を継ぐために農協を退職し、和牛の畜産農家として新規就農し、今日に至っている。</p> <p>板荷地区学校運営協議会会長として、小中学校の統合再編に向けて尽力するなど、地域でも信頼が厚い。また、令和6年3月に設立された板荷地区圃場整備推進委員会・営農検討部会の役員として、地域の農地を含めた環境向上に非常に熱心である。さらに、現在進行中の「板荷地区地域づくり」においても、耕作放棄地解消に向けて尽力している。</p> <p>以上のことから、農地の担い手への集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地利用の最適化を推進する農業委員会に大いに貢献できる者であると考え推薦する。</p>